

# 全校道徳～西日本豪雨～

平成30年7月豪雨災害を  
忘れない

～自分の命は自分で守る～



はやめの避難（ひなん）

自分の命は自分で守る

平成30年7月に起こった「西日本豪雨」から2年が経過しました。

死者296名。

行方不明者8名。

負傷者484名。

建物被害3万3000軒以上。

西日本の広い範囲で大きな被害が出ました。

郷原小学校では、7月6日に全校で一斉に道徳の授業を行いました。

各教室のモニターでスライドを見ながら、福田校長の校内放送を聞きました。

福田校長は2年前の当時、坂町の小屋浦小学校に勤務していました。

とても大きな被害が出た地域でした。

当時のたいへんな状況と共に、多くの方々の支援があったことを子供達に伝えました。

そして、これまでの防災指導でも、この道徳授業でも福田校長が子供達に力強く伝えているのは、**自分の命は自分で守る**というメッセージです。

2年前の経験や知識が、そして今回のような防災教育が、しっかりと子供達の中に根付いていることを願います。